



平成 29 年 2 月 10 日

各 位

会社名 東京コスモス電機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高橋 秀実
 (コード番号 6772)
 問合せ先責任者 管理本部企画部
 執行役員企画部長 小野沢一実
 (TEL 046-253-2111)

特別利益・特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 11 月 7 日に公表しました平成 29 年 3 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,280	90	10	0	—
今回修正予想 (B)	7,850	230	90	100	6.38
増減額 (B—A)	570	140	80	100	
増減率 (%)	7.8	155.6	800.0	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	7,159	△100	△30	△217	△13.84

2. 修正の理由

(1) 売上高の連結業績予想について

売上高は、車載用フィルムヒーターや車載用電装部品が前回の通期発表予想に対し増加しておりますので、7.8%上方修正しました。なお、想定為替レートは足許実勢水準 (112 円程度) を前提としております。

(2) 利益の連結業績予想について

営業利益は、増収効果と生産効率の改善で新製品立上げ費用の増加を吸収し、230 百万円を見込んでいます。経常利益は、第 8 次ふくしま産業復興立地助成金等の営業外収益が見込まれる一方、広州東高志電子(有)開業費取崩し約 120 百万や製品補償損失約 70 百万円・為替差損約 80 百万円の営業損失を見込み、90 百万円を予想しております。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益に会津若松徳久工業団地用地取得補助金約 220 百万円等、特別損失に広州東高志電子(株)の構造改革費用約 110 百万円等が発生する可能性があるため、また、これらに対する税金を勘案した結果 100 百万円といたしました。なお、この特別損益の金額は現時点では未確定のため、第 3 四半期連結決算には反映しておりません。

(注) 上記の予想は、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものであり、実際の業績は、経済状況や製品需要の変動、為替相場の変動などによって、本資料の予想とは異なる可能性があります。また、(2) の特別利益及び特別損失は現時点における予想であるため金額が確定次第、速やかに公表いたします。

以 上